

Mタイプについての注意

この保険には、死亡保険金、高度障がい保険金、満期保険金、配当金、保険料払込期間中の解約払戻金はありません。保険料払込期間満了後については所定の解約払戻金がありますが、ほとんどの場合、払込総保険料よりも少なくなります。保険料払込期間満了後に解約された場合や被保険者が死亡された場合には解約払戻金をお支払いします。保険期間が年満期の場合、更新後の保険料は、更新時の被保険者の年齢や保険料率に基づいて計算され更新前に比べて通常高くなります。また、現金貸付(契約者貸付)や、払済保険への変更などはできません。

支払事由の変更

法令などの改正または医療技術の変化が、手術給付金・放射線治療給付金・HALプラス給付金の支払事由に関する規定に影響をおよぼす場合には、主務官庁の認可を得て、将来に向かって手術給付金・放射線治療給付金・HALプラス給付金の支払事由に関する規定を変更することがあります。

指定代理請求制度のご案内

被保険者が受取人である給付金などについて、受取人が請求できない所定の特別な事情がある場合、指定代理請求人が受取人の代理人として、保険金・給付金などを請求することができます。なお、指定代理請求人は契約者が被保険者の同意を得て、契約の申込時などにあらかじめ指定します。

指定代理請求人を指定された場合には、指定代理請求特約の概要や代理請求できるケースなどを、契約者から指定代理請求人にお伝えください。

※法人が給付金などの受取人である場合には、指定代理請求人を指定できません。

※指定代理請求特約の概要や代理請求できるケースなどは、「[設計書【契約概要】](#)」「[ご契約のしおり](#)」「[約款](#)」をご覧ください。

ご検討・ご契約の際に必ず確認いただく資料

- 設計書【契約概要】**
保険商品の具体的な内容を理解いただくために必要な情報を記載しています。
- 注意喚起情報**
契約申込の際に、特に注意いただきたい事項を記載しています。(給付金が支払われない場合などの、お客さまに不利益となる事項も含まれています)
- ご契約のしおり**
商品のしくみ・内容、諸手続などの重要な事項を記載しています。
- 【**記載事項の例**】
クーリング・オフ(契約申込の撤回など)／健康状態・職業などの告知義務／契約の解約と解約払戻金
- 約款**
保険契約の内容(とりきめ)を記載しています。

保険種類を選択いただく際の参考資料

- 大同生命の保険種類のご案内**
大同生命が販売している保険商品の特徴やしくみなどを記載しています。この保険は「大同生命の保険種類のご案内」に記載されている**疾病・医療保険**です。「大同生命の保険種類のご案内」は、大同生命の職員・募集代理店またはもよりの店舗に請求ください。
- 生命保険の契約にあたっての手引**
「契約にあたってのポイント」「商品の選び方」「保障内容の見直し方法と留意点」などを、(公財)生命保険文化センターが公正・中立な立場から解説しています。「生命保険の契約にあたっての手引」は、同センターのホームページ(<http://www.jili.or.jp/>)から、ご覧いただけます。

◎生命保険募集人について

大同生命の担当者(生命保険募集人)は、お客さまと大同生命の保険契約締結の媒介を行う者で、保険契約締結の代理権はありません。したがって、保険契約は、お客さまからの申込みに対して大同生命が承諾したときに有効に成立します。

◎この商品は、6歳~75歳の方にご加入いただけます。(保険期間などにより異なります。)

◎この資料は、**2018年8月現在の商品内容・税制**に基づいて記載しており、将来変更となることがあります。

◎ご検討・ご契約にあたっては、「[設計書【契約概要】](#)」「[注意喚起情報](#)」「[ご契約のしおり](#)」「[約款](#)」を必ずご覧ください。

引受保険会社

 **大同生命保険株式会社**

本社(大阪)〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目2番1号
 (東京)〒103-6031 東京都中央区日本橋2丁目7番1号
<https://www.daido-life.co.jp/>

経営者さま、
 会社の「入院リスク」に
 そなえましょう。

大同生命の総合医療保険

Mタイプ

無配当総合医療保険(保険料払込中無解約払戻金型)

経営者さまには、「ご自身(個人)」と「会社」 にとっての「入院リスク」があります。

ご自身(個人)の「入院リスク」

入院した場合、個人のご負担で治療費がかかります。

■意外に身近な入院

年間**約8人に1人**の方が入院しています。

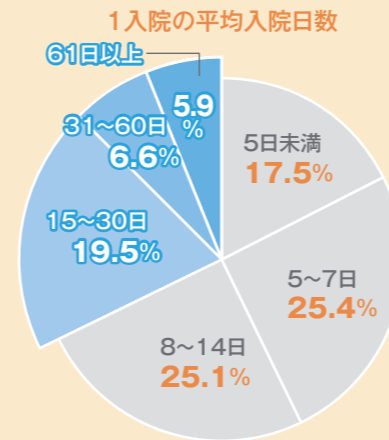


[出典]
厚生労働省
「平成28年 病院報告」
「平成28年 人口動態調査」より算出

■意外に長い入院期間

約**3人に1人**の方が**2週間超**の入院をしています。

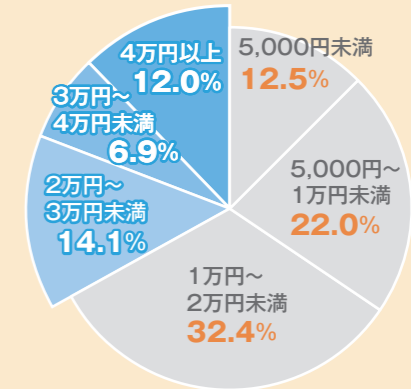
[出典]
(公財)生命保険文化センター
「平成28年度 生活保障に関する調査」



■意外にかかる入院中の費用

1日あたりの医療費は、平均19,800円。
約3人に1人の方が、**2万円以上**かかっています。

入院1日あたりの自己負担費用



[出典]
(公財)生命保険文化センター
「平成28年度 生活保障に関する調査」
※過去5年間に入院し、自己負担費用を支払った人
※治療費・食事代・差額ベッド代などを含む。
高額療養費制度を利用した場合は利用後の金額
◎自治体によっては、子どもの医療費自己負担の全額または一部が無料となる助成制度があります。

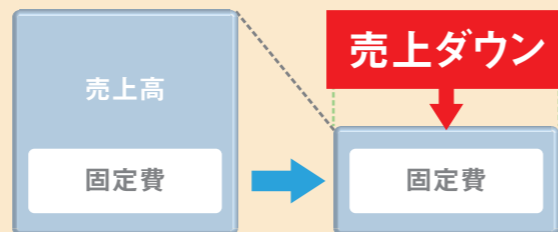
個人で医療保険に加入することで、治療費にそなえることができます。

会社の「入院リスク」

経営者さまが入院した場合、会社の売上に影響が出ます。

■売上減少による固定費負担割合の増加

経営者さまの不在中、売上が減少した場合でも、**固定費の負担**は変わりません。



※上記の図はイメージであり、実際の売上高・固定費の金額水準は企業により異なります。

■従業員規模別の月間固定費

企業によって固定費は**相当大きな額**になります。

月間固定費	従業員5人以下		従業員6人以上20人以下	
	合計	内訳	合計	内訳
	約 104.0 万円	人件費: 85.3万円 地代家賃: 14.4万円 水道光熱費: 4.2万円	約 320.2 万円	人件費: 278.0万円 地代家賃: 30.1万円 水道光熱費: 12.0万円

[出典]
中小企業庁「平成29年確報 中小企業実態基本調査」
※記載の金額は端数処理を行っているため、「内訳」の合計額と「合計」は必ずしも一致しません。

売上減少による固定費負担割合の増加は、**会社**にとっての「入院リスク」です。

「会社の入院リスク」には、**会社で加入する医療保険**でそなえることが大事です!!



大同生命は「会社の入院リスク」にそなえる『会社の医療保険』をご用意しています!

標準型

契約形態	契約者	被保険者	給付金受取人
	法人	経営者・役員	法人

主契約(基本の保障)

- A 入院の保障** 1入院60日まで
 単位入院給付金額×入院日数
(単位入院給付金額は 3,000円~4万円で選択可能)
 災害入院給付金 不慮の事故により所定の入院をしたとき
 疾病入院給付金 疾病により所定の入院をしたとき
- B 手術の保障** 支払回数 無制限
 (入院中の手術) 単位入院給付金額×20倍
 (入院を伴わない手術) 単位入院給付金額×5倍
 手術給付金 公的医療保険制度の手術料の算定対象となる所定の手術などを受けたとき
- C 放射線治療の保障** 支払回数 無制限
 (1回につき) 単位入院給付金額×10倍
 放射線治療給付金 所定の放射線治療を受けたとき



特約

- D 特定疾病の保障** 支払回数 無制限 (2年に1回の給付が限度)
 単位入院給付金額×30倍
 特定疾病入院一時給付金 特定疾病(がん・心疾患・脳血管疾患)により所定の入院をしたとき

◎単位入院給付金額2万円超の契約は、標準型かつ経営者・役員・家族従業員を被保険者とした法人契約のみ取扱います。
 ◎主契約は標準型のほか、1入院の支払限度が異なる180日入院保障型や特定疾病長期入院保障型も選択可能です。
 ◎上記特約は無配当特定疾病入院一時給付特約(保険料払込中無解約払戻金型)です。

この保険・特約には、死亡保険金・高度障がい保険金・保険料払込期間中の解約払戻金はありません。また、満期保険金・配当金もありません。

- 災害入院給付金と疾病入院給付金の支払限度はそれぞれ通算1,095日です。
- 手術給付金は、2回以上の手術を同日に受けた場合や、同一の事故または疾病を原因として14日以内に同種類の手術を2回以上受けた場合には、支払金額が最も高くなる手術を1回のみ受けたものとしてお支払いします。
- 「入院中の手術」とは、災害入院給付金、疾病入院給付金が支払われる入院中に受けた手術です。また、「入院を伴わない手術」とは、前述以外の手術です。
- 放射線治療給付金は、2回以上の放射線治療を同日に受けた場合や、同一の事故または疾病を原因として60日以内に同種類の放射線治療を2回以上受けた場合、放射線治療を1回のみ受けたものとしてお支払いします。
- 特定疾病入院一時給付特約の給付責任開始の日から90日以内に診断確定されたがんの治療を直接の目的とした入院を開始した場合、特定疾病入院一時給付金は支払われません。この場合、その診断確定された日から180日以内に契約者より申出いただくことで、この特約を無効にできます。

※給付責任開始の日より前に発生した事故や疾病を原因とする場合、給付金が支払われないことがあります。

◎主契約、各特約の給付金の支払事由は、「ご契約のしおり」「約款」をあわせてご確認ください。
 「ご契約のしおり」では、給付金の支払事由について、支払われる場合・支払われない場合の事例を挙げて説明しています。

法人での活用ポイント①

- ☑ 経営者さまが不在の場合にも必要となる「固定費などの当面の事業資金」を入院給付金などで確保できます!!
 経営者さまが入院したとき、単位入院給付金額3,000円から4万円の入院給付金を受け取れます。

活用例

経営者さま(被保険者)が事故によるケガで7日間入院。入院中に1度手術を受けた。リハビリもあり、仕事に復帰されたのは1ヵ月後。経営者さまが不在で売上が減少したが、受け取った入院給付金・手術給付金をこの間の従業員の給与等の事業資金に充当!

[単位入院給付金額4万円の契約の場合]

主契約	A 災害入院給付金	日額4万円	×	入院日数7日間	=	28万円	支払合計108万円
	B 手術給付金	日額4万円	×	20倍	=	80万円	

法人での活用ポイント②

- ☑ 特約を付加すると、特定疾病(がん・心疾患・脳血管疾患)での入院には、入院給付金などのほか、一時金も受け取れます!!
 経営者さまが特定疾病で入院したとき、入院日数に関わらず単位入院給付金額の30倍を受け取れます。

活用例

経営者さまが心筋梗塞で15日間入院、退院後に自宅療養となり仕事へ復帰されたのは1ヵ月後。入院時に受け取った特定疾病入院一時給付金を、経営者さまが不在時の従業員給与等の事業資金へ充当!

[単位入院給付金額4万円の契約の場合]

主契約	A 疾病入院給付金	日額4万円	×	入院日数15日間	=	60万円	支払合計180万円
	D 特定疾病入院一時給付金	日額4万円	×	30倍	=	120万円	

※入院中に手術を受けた場合には、入院給付金とは別に手術給付金(日額4万円×20倍=80万円)もお支払いします。

保険料表 (団体月払保険料)

主契約：Mタイプ[標準型]

特約：特定疾病入院一時給付特約

単位入院給付金額：4万円 ※保険期間は、終身、歳満期もあります。下記以外の保険料は、担当者にお問い合わせください。

保険期間・保険料払込期間：5年						保険期間・保険料払込期間：10年							
主契約		特約		合計		主契約		特約		合計			
標準型		特定疾病入院一時給付特約		=		標準型		特定疾病入院一時給付特約		=			
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
契約年齢	30歳	8,400	10,760	720	840	9,120	11,600	8,440	10,320	840	960	9,280	11,280
	35歳	8,520	9,680	960	1,080	9,480	10,760	8,680	9,600	1,080	1,320	9,760	10,920
	40歳	8,960	9,560	1,320	1,560	10,280	11,120	9,640	9,920	1,560	1,800	11,200	11,720
	45歳	10,520	10,400	1,800	1,920	12,320	12,320	11,360	11,200	2,280	2,160	13,640	13,360
	50歳	12,480	12,160	2,880	2,520	15,360	14,680	14,600	13,400	3,600	2,760	18,200	16,160
	55歳	17,640	15,120	4,440	3,120	22,080	18,240	20,800	17,000	5,400	3,480	26,200	20,480
	60歳	25,360	19,640	6,360	3,840	31,720	23,480	28,560	22,480	7,440	4,440	36,000	26,920
	65歳	33,120	26,360	8,760	4,920	41,880	31,280	37,880	30,360	10,080	5,640	47,960	36,000

- 団体月払保険料：契約者が所定の加入資格を満たした場合、団体料率が適用され保険料が割安となります。ただし、加入資格を喪失された場合、契約は継続いただけますが、保険料が引き上げられることや更新限度が短縮されることがあります。
- 主契約の単位入院給付金額は3,000円からの取扱いとなります。

HALプラス特約の付加により、**個人の保障** を充実させることもできます!

業界初! 所定の難病治療を保障します!
※HAL[®]による治療を保障する保険は業界初(2017年4月時点 当社調べ)

HALプラス特約 無配当ロボットスーツ歩行運動処置給付特約 (特定難病用・保険料不要型)

保険料
無料

- 所定の8つの難病に罹患し、「HAL[®]医療用下肢タイプ」による治療を受けた場合に、被保険者に「HALプラス給付金(一時金で100万円)」をお支払いします。
- 健康状態に関わらず**保険料無料**で付加できます。
- HALプラス給付金の受取人は被保険者となります。そのため、受け取った給付金は**全額非課税**です。(所得税法施行令第30条、所得税基本通達9-20、21)



「HAL[®]」とは?

「歩きたい」「立ちたい」という人の意思を生体電位信号として読み取り、身体機能の改善・再生を促進する、世界初の「サイボーグ型ロボット」です。

スマートフォンなどから「医療用HAL[®]」の動作原理などをご覧いただけます。

※動画視聴は無料ですが、視聴にかかる通信料金はお客様のご負担になります。
※リンク先の動画は予告なく削除、または変更することがあります。(再生時間:1分52秒)



- HALプラス給付金の支払対象となる難病は、所定の8つの難病に限定されます。所定の8つの難病とは、①脊髄性筋萎縮症②球脊髄性筋萎縮症③筋萎縮性側索硬化症(ALS)④シャルコー・マリー・トゥース病⑤遠位型ミオパチー⑥封入体筋炎⑦先天性ミオパチー⑧筋ジストロフィーのことをいいます(「HAL[®]医療用下肢タイプ」による治療に公的医療保険が適用される8つの難病と同一です)。
- HALプラス給付金の支払は、被保険者1名につき1回限りです。
- HALプラス給付金の正式名称はロボットスーツ歩行運動処置給付金です。
- HALプラス特約および「HAL[®]医療用下肢タイプ」の詳細については専用リーフレットをご覧ください。

保険料払込免除について

保険料払込期間中に、被保険者が下記の①または②の状態となったときに、保険料の払込を免除します。

- ① 傷害または疾病によって、所定の高度障がい状態に該当したとき
- ② 不慮の事故を直接の原因として、その事故の日からその日を含めて180日以内に、所定の身体障がい状態に該当したとき

所定の高度障がい状態とは (例) ・両眼の視力を全く永久に失ったもの ・言語またはそしゃくの機能を全く永久に失ったもの ・中枢神経系・精神などに著しい障がいを残し、終身常に介護を要するもの など	所定の身体障がい状態とは (例) ・1眼の視力を全く永久に失ったもの ・両耳の聴力を全く永久に失ったもの ・1下肢を足関節以上で失ったもの など
---	--

- 「所定の高度障がい状態」または「所定の身体障がい状態」は、身体障がい者福祉法などに定める障がい状態とは異なります。
- 詳細は「[ご契約のしおり](#)」「[約款](#)」をご覧ください。

法人契約の税務について

保険料支払時

保険料の払込方法によって経理処理は異なります。

有期型(全期払) / 終身型(終身払)

支払保険料は全額損金算入します。

(国税庁法令解釈通達 平成24年4月27日課法2-3、課審5-5)

【例】月払保険料として3万円を支払った

借方	貸方
支払保険料 30,000円	現預金 30,000円

終身型(短期払)

支払保険料は全額資産計上します。

※Mタイプは、加入条件や解約時期によって保険料払込期間満了後に払込総保険料以上の解約払戻金があるため、掛捨てに近い性格を前提とした通達とは異なる取扱とし、資産計上として案内しています。
(実際の経理処理にあたっては、顧問税理士または所轄の税務署などに確認ください。)

【例】月払保険料として3万円を支払った

借方	貸方
保険料積立金 30,000円	現預金 30,000円

給付金受取時

有期型(全期払) / 終身型(終身払) / 終身型(短期払)

受け取る入院給付金や手術給付金などは、全額を雑収入として益金計上します。

【例】入院給付金として120万円を受け取った

借方	貸方
現預金 1,200,000円	雑収入 1,200,000円

参考

受け取った給付金を原資に同一事業年度内に固定費などの補填として活用した場合、益金計上額と相殺されるため課税が発生しません。

【例】従業員6名の給与120万円を支払った

借方	貸方
給与 1,200,000円	現預金 1,200,000円

- 法人が受け取った給付金は雑収入として益金に計上され、法人税等が課税される場合があります。
- 記載の税務取扱は**2018年8月現在の税制**に基づくものです。今後税務の取扱が変わる場合もあり、将来を保証するものではありません。